

NEWS

ネパール中部で発生した大地震により、フィリムのブッダ・スクールが被害を受けました。フィリム村とブッダ・スクールの復興に向けて、AAFは緊急支援募金活動を実施します

2015年4月25日15時11分(現地時間11時56分)頃、ネパールの首都カトマンズから北西約80km地点を震源とする、マグニチュード7.8の大地震が発生しました。この地震の影響で、AAFが支援するフィリムのブッダ・スクールも少なからぬ被害を受けました。現地で3期工事の教員宿舎の建設に携わっていた石工からの情報によると、寄宿舎3棟と建設中の教員宿舎の壁が崩れ、その他の建物も部分的に損傷を受けています。地震発生時にはまだ新学期が始まってなかったこともあり、学校の敷地内には生徒も教員も不在で、これらの建物の被害による負傷者はいないとの情報を得ていますが、民家の被災状況や村人たちの安否等について詳しいことは不明です。地震から2週間が経過した5月9日の時点で、フィリムへの山道は崖崩れ等により分断されたまま、陸路では現地へ行くことが困難な状況であり、またヘリコプターも各地への支援物資の輸送のために不足している状態で、AAFが直接現地の状況を確認できるまでにはまだしばらく時間がかかるものと予想されます。現地に入ることが可能になり次第、AAFではフィリム村とブッダ・スクールの復興支援活動に入る計画をしており、そのための緊急支援募金活動を実施します。被災した子供たちがまたこれまでのように学校に通うことができるように、みなさまのご協力をお願いいたします。



壁が崩れた寄宿舎



建設中の教員宿舎も被害を受けた

【ネパール大地震フィリム緊急支援募金】

> 寄付の方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「ネパール震災支援」とご記入の上、郵便振替にて下記口座にお振込みください

> 口座番号：00910-0-64819

> 加入者名：AAF基金

なお、ポカラで建設支援を行ったカニヤ・キャンパス・ポカラの「さくら寮」は日本ネパール女性教育協会より、建物、寮生とも無事、との報告を受けております。



便所棟の被害の様子

TOPICS

AAFが特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を取得しました

1999年に初めてネパールを視察、2000年から任意団体として15年に渡り活動してきたAAF (Asian Architecture Friendship) が、大阪市より特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を取得し、2015年4月28日に法人を設立しました。

AAFは、2000～2003年にネパール・ゴルカ郡フィリム村にて学校建設事業1期(小・中・高校の校舎、職員室、図書室等の建設)、2004～2006年にネパール・ポカラにて女子学生寮建設事業、2003～2009年にフィリム村にて学校建設事業2期(生徒のための寄宿舎、食堂、便所等の建設)を実施、2010年より同学校建設事業3期(給食のための厨房、教員宿舎、生徒寄宿舎の増築等)の計画に着手し、現在3期工事を継続しております。

フィリムの事業1・2期ではネパールのローカルNGOであるHADC、ポカラの事業では特定非営利活動法人日本ネパール女性教育協会と協力し、外務省の草の根・人間の安全保障無償資金協力の申請の支援も行ってきました。また建設資金を得るために、募金活動や広報活動を行ってききましたが、任意団体としての活動には税制面や助成金等の申請、社会的信用度において限界があり、特定非営利活動法人(NPO法人)の設立認証の申請に至ることになりました。

法人としての活動の目的、活動の種類、事業内容およびプライバシーポリシーについては以下の通りです。また法人設立に伴い、ホームページを全面的に更新しました。(URL: <http://aafjpn.org/>)

今後も皆様の一層のご支援ご協力をお願いいたします。

(目的)

この法人は、アジアを中心とした途上国内において、自治体および非政府組織の行う学校等の公共建築に対して建設事業を支援するとともに、必要な調査研究、企画提案、啓発活動等を行い、地域社会の自律的な発展と環境保全に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

この法人は、その目的を達成するため、特定非営利活動促進法 第2条別表のうち、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う。

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (4) 環境の保全を図る活動
- (5) 国際協力の活動
- (6) 子どもの健全育成を図る活動

(事業)

この法人は、その目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。

アジアを中心とした途上国内において

- (1) 学校が不足した地域に、学校を建設する事業。
- (2) 通学・通勤の交通手段がない子どもや教師のための宿舎や食堂等を建設する事業。
- (3) 本や文具、衣類などを集めて寄付する事業。
- (4) 地域に不足している公共施設(病院、役場、交番等)の建設を支援する事業。
- (5) 環境に配慮したまちづくりや植林を支援する事業。
- (6) その他、この法人の目的達成のために必要な事業

(プライバシーポリシー)

特定非営利活動法人(NPO法人)AAF(Asian Architecture Friendship)は、個人情報に関連する各種の法令または規範を遵守し、以下の方針に基づき個人情報の適切な保護と利用に努めます。

(1) 利用目的

AAFはご支援いただいた各支援事業や当団体についての活動の報告、ならびにこれらの活動に関する情報の提供、支援のお願い等、活動のために必要な目的においてのみ個人情報を使用します。

(2) 管理

AAFは個人情報について管理責任者を置き、適切な管理を行います。

(3) 第三者への開示・提供

AAFは以下の場合を除いては個人情報を第三者に提供、開示等はいたしません。

* ご本人の同意がある場合。

* 支援金等の入金処理、情報処理や発送業務などのために、業務委託先に必要な情報を提示する場合。

* 官公庁等の公的機関から法律に定める権限に基づき開示を求められた場合。

(4) 第三者委託

情報処理や発送業務などのために、業務委託先に必要な限度で個人情報を預ける場合には、委託先の選定に十分配慮するとともに、業務委託先にも個人情報保護を徹底させます。

(5) 照会・修正・利用停止希望

AAFはご本人が個人情報の照会、修正、利用停止等を希望された場合には、合理的と判断される範囲においてすみやかに対応いたします。

(6) プライバシーポリシーの変更及び告知について

AAFは本ポリシーを必要に応じ見直しを行います。本ポリシーを修正する際にはAAFのホームページに掲載いたします。